様式３(2019.05改)

作成日　令和　２年　２月　17 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500516
事業所名	グループホームさくらひまわり

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入している。 近隣の保育園児の来訪や、保育園の運動会に招待されるなどの交流がある。 散歩時などでの声がけ、挨拶など、住民との交流を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	家族、利用者、市長寿課、利用者、薬局、施設関係者などの参加により、利用状況、施設での生活、行事などの報告、意見交換、など行い運営や、ケアの向上などに反映している。 会議の内容を発言を詳しく　記載し、内容が良く分かるようにするなど配慮がある 個々の発言要望に対し、対応を図り、ケアの向上を図っている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市社協の事業所連絡会に参加し、情報の共有、交換などをしている。 市長寿課との日常的な連絡、報告、入居の相談など行い連携している。 県の事業所研修会への参加、包括支援センターとの日常的な訪問、相談、情報収集がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	意見箱の設置がある。 請求書発行時に個別の様子を記入し具体的な様子の共有がある。 「さくらひまわり通信」を毎月発行し、施設での様子、行事などの情報共有、を行っている。 面会時や、行事参加時での面談などにより意見要望の収集を図って、ケアに反映している。 ブログでの情報発信がある。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎